地域の活動シリーズ⑧

社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、地域の皆さんとともに“ふくしのまちづくり”を進めています。
地域の活動シリーズでは、社協の事業とともに地域で行われているさまざまな活動をご紹介します。
“ふくしのまちづくり”が、
ふだんのくらしのしあわせに
つながりますように。

ふくしのまち

社協だより No.139

R元.11.1

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会

地域に根ざした社会福祉施設

市内には障がいのある方の
働く場や日中活動するための施設等があります。
障がい分野の施設や事業所で行っている地域交流事業の一部をご紹介します。

障がい分野

①鶴ヶ島ゆめの園

②パン工房カウベル

③デイキッズのんのん

④すまいるはうす

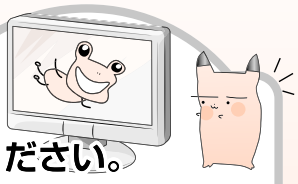
①鶴ヶ島ゆめの園
特別養護老人ホーム鶴ヶ島ほほえみの郷と交流事業を行っています。また、西中学校３年生の受入れや近隣高校との交流事業も積極的に行っています。

②パン工房カウベル
鶴ヶ島中学校３年生との交流事業を行っています。また、彩の国ボランティア体験プログラムの受入れも行っています。

③デイキッズのんのん
彩の国ボランティア体験プログラムにおいて学生を積極的に受入れています。

④すまいるはうす
すまいるはうす祭りを11月23日に実施し、地域の方に施設を開放しています。また、視覚障害者パソコン教室も実施しています。

鶴ヶ島市内の障がい者関係当事者団体、事業所、ボランティア団体等がネットワークを組んで地域福祉を推進し、障がいのある方もない方も誰もが安心安全に暮らせる鶴ヶ島を目指しています。
12月8日(日)午前10時～午後4時、女性センターハーモニーで第7回障がい者交流フェスティバルを実施します。ぜひ、お越しください。



社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

鶴ヶ島　社協　で　検索

携帯・スマートフォン等から QR コードを読み取り、ホームページを見ることができます。

社協だよりは、目の不自由な障がい者の方々に、点字版・デイジー版を発行しております。
ご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。
（協力:鶴ヶ島市点字サークル「アイ」、鶴ヶ島音訳ボランティアサークル「せせらぎ」、デイジー鶴ヶ島）

この「社協だより」は、共同募金配分金により作成しています。

鶴ヶ島市生活サポートセンター

問合せ：８ページ窓口一覧
生活サポートセンターまで

鶴ヶ島市生活サポートセンターでは、鶴ヶ島市から受託し、障がいのある方や生活困窮状態にある方の相談支援や地域づくりを実施しています。

今回は「就労支援」がテーマです。センターでは、障がいのある方や生活に困っている方、被保護者（生活保護を受給している方）の自立に向けた就労支援を行っており、それぞれの専門の就労支援員が配置されています。

第６回　「仕事の紹介」だけじゃない！センターの行う就労支援

センターでは、ご本人の得意なことや持っている力等、ご本人の良い部分を活かしながら自立に向けた生活を送れるように支援を行うとともに、企業に対しては雇用に関するアドバイスや求人の開拓等も行ったり、ご本人と企業との橋渡し役として定着支援にも力を入れています。

また「仕事はしたいけれど、上手く出来るか不安」という方のために、就労準備支援として仕事に向けた準備を行う事業も行っています。これまで社会とのつながりが少なかった方等が、いくつかの作業やミーティングを通じて、少しずつ社会に出て行くための第一歩としてもらえればと考えています。

どちらの事業も共通して大切にしていることは、「ご本人のペースで進めていく」ということです。時にはじっくりと話をしながら、どのような職種を目指していくのか、どんな働き方から始めていくのか等を相談しながら進めることもたくさんあります。これからもその人のペースを大切にしつつ、ご本人らしい生活が送れるよう進めていきたいと思います。

農福マルシェin高倉　こむぎまつり

日　時　11月16日（土）午前10時00分～午後２時30分
場　所　農業交流センター　つるの里のんのん
　　（鶴ヶ島市高倉534－3）
内　容　ステージイベント、
　　模擬店（うどん・ピザ・パン等）、
　　障がいのある方が作成した作品の展示　等
※悪天候の場合は中止となります。

障がいのある方の働く場とは

福祉的就労の場は市内に８か所あり、それぞれの事業所で軽作業や内職活動、食品加工などに取り組んでいます。当日は、事業所で作成した作品の一部を販売しています。ぜひ、目で見て・話して・体験してみてください。

参加事業所
（順不同 敬称略）

高倉ふるさとづくりの会、つるがしまゆうきの会、高倉麦作連合会、コープみらい鶴ヶ島ゆめの園、パン工房カウベル、すまいるはうす、officeひるがお、かっちゃんの作業所、はまや鶴ヶ島作業所、多機能型事業所あゆみ、ステップ障害者生活介護施設きいちご　等

期間：８月１日～８月31日

報告 彩の国ボランティア体験プログラム in 鶴ヶ島

彩の国ボランティア体験プログラムは、高齢者施設での介護体験や障がい者とかかわる体験、子どもと関わる保育体験など、37のボランティア体験プログラムに、今年は160人が参加しました！ボランティア体験がはじめの一歩となる参加者も多いこのプログラムでは、様々な発見があったようです!!

障がい児とのワークキャンプ

高齢者施設での介護体験

市民の森での環境保全活動

高校生を受け入れた高齢者施設の方からのコメント

『将棋やるかもって聞いていたから、朝、お爺ちゃんに練習してもらいました☺』と、照れながら教えてくれました！

朝練のおかげでこんなに良い笑顔をいただけましたよ(´∪*)
ありがとうございました♫

参加者の感　想

（一部抜粋）

大学生 障がい者施設プログラムに参加した方

今まで体験したことがないような経験をすることができました。将来つきたいと考えている職業へのイメージがふくらみました！

大学生 障がいのある方と１泊２日のワークキャンプに参加した方

自分の持っていた価値観を知れたり、ボランティアや利用者の方々とのコミュニケーションを通じて、成長を感じる事ができ、とても良いキャンプでした。普段関わることのないメンバーさんと一緒に過ごせて楽しかったです。

高校生 環境団体プログラムに参加した方

近所の森を整備している団体があって、きれいな森が保たれていることがわかったし、普段できないことができてよかったです。

ボランティア・市民活動をやってみたい、疑問・質問などありましたら、ボランティア・まちづくりセンターへ

令和元年度ボランティア・市民活動団体助成事業！

この事業は、ボランティア・市民活動団体がより自立し、地方公共団体や社会福祉協議会と対等なパートナーシップを構築するためのボランティア・市民活動に要する経費に対して助成金を交付し、申請事業について、円滑に実施できるよう協力するものです。

©中央共同募金会

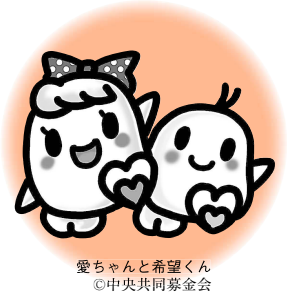
令和元年度の助成金申請団体

No.	申請団体・申請事業名	事業概要	決定額
1	NPO法人鶴ヶ島動画ファンクラブ「第７回・第８回鶴ヶ島映像フェスティバル」	動画で、鶴ヶ島や近隣地域の良い所のアピール（第７回は開催済、第８回は２月に西市民センターにて開催予定）	２２,０００円
2	NPO法人こっこの会「サロン（不登校・登園登校しぶり・子育てに悩む保護者の集い）」	不登校・登園しぶり、発達障がいやその周辺のグレーゾーンの子どもの子育てに悩む保護者の集い（月１回富士見市民センターで開催）	７６,０００円
3	鶴ヶ島市点字サークル「アイ」「点訳（点字への翻訳）に使うパソコンの購入」	広報つるがしまやその折込の点字への翻訳の他に、視覚障がい者からの依頼を受けた本等の点訳のためのパソコンの購入	５３,０００円
4	NPO法人つるがしま里山サポートクラブ「お手伝い工作室の整備」	各市民活動の中で、市民の森の竹材等を利用した竹細工、門松、流しソーメン、竹馬づくり等の要望が増えそれに応えるためのお手伝い工作室の整備	８８,０００円
5	ぴかる「知的障がい者の理解を深めるための交流事業」	12月・２月実施予定の知的障がい者のための余暇支援・交流活動に向け、知的障がい者の世界の理解を深めるための講座	３９,０００円
6	声なびシネマわかば「ガイドヘルプ講習会」	視覚障がい者の理解を深めるための講座。また、障がいがあっても楽しめるガイド付き映画鑑賞会を行う際に、安全に誘導ができ、一緒に映画を楽しむ仲間を募るための講習会（11月26日、12月３日ワカバウォークで実施予定）	８０,０００円
7	花咲くおとめ座「花咲くおとめ座劇場」の開催	在宅高齢者と音楽、芸能、お芝居を通して交流（３月20日に富士見市民センター実施予定）	８０,０００円

埼玉県共同募金会鶴ヶ島市支会からのお知らせ

共同募金運動がはじまりました！

みなさまのご協力をお願いします



愛ちゃんと希望くん
©中央共同募金会

10月１日から３月31日までの６か月間にわたり、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われています。鶴ヶ島市内でも「赤い羽根共同募金運動」が10月１日から行われ、12月１日からは「地域歳末たすけあい運動」も始まります。

みなさまの温かいお気持ちが地域に届けられるよう、今年度もご理解とご協力をお願いいたします。

自分の町を良くするしくみ　赤い羽根共同募金の仕組み

①助成の計画を立てる

埼玉県共同募金会に寄せられた助成要望をもとに、市町村ごとに目標額が定められます。

今年の目標額　（埼玉県）10億3,316万1,000円　（鶴ヶ島市）970万2,000円

②募金をする

募金をする人、集める人。たくさんの人のやさしさが、共同募金を支えています。
お預かりした募金は、埼玉県共同募金会で一度まとめられます。

募金運動の様子

鶴ヶ島市民生委員・児童委員連合協議会

NPO法人カローレ　なかよしクラブ

ボーイスカウト鶴ヶ島第一団

鶴ヶ島第二小学校福祉委員会

鶴ヶ島市社会福祉協議会役職員･平成会

鶴ヶ島第一小学校ボランティア委員会

■上記以外の街頭募金協力団体・店舗（令和元年10月20日現在）（順不同、敬称略）
東武東上線鶴ヶ島駅、東武東上線若葉駅、東武東上線坂戸駅、ワカバウォーク、ベイシア鶴ヶ島店、カインズ鶴ヶ島店、ベルクすねおり店、いなげや鶴ヶ島店、ヤオコー鶴ヶ島店、鶴ヶ島自動車教習所、NPO法人鶴の杜、鶴ヶ島市子ども会育成会連絡協議会、脚折北部シニアクラブ、ぴかる

■募金運動にご協力いただける個人・団体・企業を募集しています！
募金活動の実施場所の提供や募金箱の設置など、さまざまな協力の形があります。
また、共同募金について説明に伺うこともできます。社会福祉協議会までご相談ください。

③地域に配分される

埼玉県共同募金会に寄せられた募金は、下記のとおり配分されます。

➡**地域配分**　市町村社会福祉協議会等、身近な福祉への活用
➡**広域配分**　埼玉県内の社会福祉施設・団体等、県全体の福祉の向上に活用

④身近な地域が笑顔であふれる

社会福祉協議会へ配分された募金は、次の事業に活用しています。（地域配分）

赤い羽根募金・地域歳末募金の使いみち（平成30年度助成額）

	テーマ	助成額
1	**子どもたちの福祉教育の推進のために**	
	福祉教育・体験学習推進校等助成事業	500,000円
2	**地域から孤立をなくすために**	
	ふれあい・いきいきサロン推進事業	357,000円
	歳末援護事業	1,100,000円
3	**共に支え合う小地域活動の推進のために**	
	小地域活動組織化推進助成事業	1,140,000円
4	**支援を必要とする人たちが安心して地域で暮らすために**	
	困窮者支援事業	151,000円
5	**地域活躍するボランティア・市民活動団体等の支援のために**	
	ボランティア・市民活動団体支援事業	650,000円
	地域福祉推進研修会	60,000円
6	**長寿を祝い、高齢者福祉の増進を図るために**	
	金婚祝賀式並びに感謝状贈呈式	200,000円
7	**福祉の情報提供や市民意識の啓発のために**	
	社協だより発行事業	700,000円
	ホームページ運営事業	40,000円
助成額合計		4,898,000円

共同募金の助成を受け活動している団体より「ありがとう」の声が届いています！

NPO法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会
子育てサロン

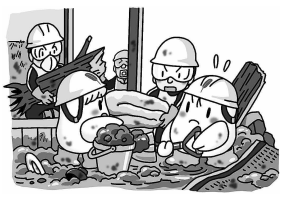
鶴二小南校舎内にある子育てサロンは、主に鶴二小近隣に住む乳幼児を育てる保護者の皆さんが利用しています。育児仲間と巡り会い情報交換を行ったり、子どもにとっては一人遊びから子ども同士の遊びへの移行のきっかけに役立っています。今後も、地域コミュニティーの活性化により、**「子どもは地域で守り育てる」**実践の場としていきたいと思います。

私たちは乳幼児が利用する場として、安心安全に心掛けています。**多くの皆さまからご協力いただいた赤い羽根募金のおかげで、消毒薬やおもちゃの購入などに役立っています。**みなさんの善意に感謝いたします。

災害義援金

埼玉県共同募金会を通じて、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集しております。

◎**平成28年熊本地震義援金**（令和２年３月31日まで）
◎**平成30年７月豪雨災害義援金**（令和２年６月30日まで）※
◎**平成30年北海道胆振東部地震災害義援金**（令和２年３月31日まで）
◎**令和元年８月佐賀県豪雨災害義援金**（令和２年２月28日まで）
◎**令和元年台風第15号千葉県災害義援金**（令和元年12月30日まで）
◎**令和元年台風第19号埼玉県災害義援金**（令和元年11月30日まで）
◎**令和元年台風第19号災害義援金**（令和元年12月30日まで）※
※中央共同募金会を通じて、被災県の被災状況に応じて按分の上送金しています。



社会福祉協議会窓口に設置の義援金箱、もしくは振込等による協力方法があります。
「支える人を支える募金」支援金の募集も行っています。詳しくは、**「赤い羽根　災害」**で**検索**
被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

大人も 子どもも

共に生きる力を育む福祉教育

社会福祉協議会では、市内すべての学校、社会福祉施設、地域の障がいのある方、高齢の方、ボランティアの方、子育て世代の方等と協働して、「共に生きる力を育み、誰もが誰かのためになる」地域づくりを目指して、福祉教育を推進しています。今回は３校の福祉教育実践をご紹介します。

西中学校

３年生の総合的な学習の時間において、地域を知り、自ら考え行動するために、７つの交流体験を２回に分けて取り組みました。１回目は、身近な地域を知ることや交流体験の理解を深める学習を行い、２回目は、直接施設に出向いたり、当事者との交流体験を行いました。

①鶴ヶ島ゆめの園（障がい者施設）
②認知症対応グループホーム暖家鶴ヶ島
③きよちゃん家に行こう（高齢者のお宅）
④視覚障がい者の理解（視覚障がい者の会アイネット）
⑤聴覚障がい者の理解（聴力障害者会、折鶴会）
⑥命の授業（Baby-smile）
⑦特別養護老人ホーム鶴ヶ島ほほえみの郷

これらの福祉教育活動は、キャリア教育として中学生の将来へのヒントとなっています。

今後の取り組み
11月16日に開催する地域学校交流フェスティバルでの福祉体験。

杉下小学校

４年生の総合的な学習の時間において、「みんなが住みやすい杉下のまち～誰もが関わりあえるようにするために～」と題して、以下のテーマに重点を置き、４つの交流体験を行います。

テーマ
〇地域にどんな人がいるかを知る
〇鶴ヶ島市の高齢者の問題を知る
〇地域にある高齢者施設との交流

交流体験
①視覚障がい者の理解（視覚障がい者の会アイネット）
②聴覚障がい者の理解（聴力障害者会、折鶴会）
③車いす利用者の理解
④認知症のある方への理解

11月８日に地域の高齢者との給食交流会も行います。

今後の取り組み
調べ学習を行い、実際の活動につなげる。また、授業の最後には、学んだことをまとめて発表。

鶴ヶ島中学校

３年生の総合的な学習の時間において、７つの活動を聞き、それぞれに分かれて交流体験を行いました。

①老人保健施設鶴ヶ島ケアホーム
②パン工房カウベル（障がい者施設）
③認知症対応グループホーム愛の家鶴ヶ島三ツ木
④車いす利用者の理解と体験（うぃず・共に）
⑤視覚障がい者の理解と体験（視覚障がい者の会アイネット）
⑥聴覚障がい者の理解と交流（聴力障害者会、折鶴会）
⑦命の教育（Baby-smile）

今後の取り組み
地域の方々と避難所運営ゲーム（HUG）の実施。その他、地域のボランティア活動にも積極的に参加しています。

ゴミ出しボランティア
松田くん、鳴瀬くん、岩本くん

・ゴミ出しボランティア
・北地域支え合い協議会防災訓練
・障害者交流フェスティバル
等

お知らせコーナー

金婚式を迎えるご夫婦をお祝いします

結婚50年（金婚式）を迎えるご夫婦を、お祝いいたします。対象となるご夫婦は、婚姻日のわかるもの（戸籍謄本等）をご持参のうえ、社会福祉協議会へお申込みください。

対　　象　婚姻年月日が昭和44年４月１日から昭和45年３月31日までのご夫婦　または、過去にお祝いを受けていないご夫婦
申込方法　婚姻日のわかるもの（戸籍謄本等）をご持参ください。
受付期間　令和２年１月10日（金）まで
申込み・問合せ　社会福祉協議会（市役所６階）（電話049－271－6011）
※詳細は12月の市広報に掲載します。

鶴ヶ島市立図書館

第4回障がい者アート絵画展 開催案内・作品募集

障がいを持つ方のオリジナリティ溢れる絵画を展示します。また、展示される作品を募集します。

日　時　【開催期間】令和元年12月11日（水）～12月22日（日）
【時　　間】午前９時～午後７時（最終日は午後５時まで）
【募集期間】12月１日（日）まで
場　所　【展示会場】鶴ヶ島市立中央図書館２階展示室
対　象　【出 展 者】鶴ヶ島市民・近隣市町村民の障がい者の方
申込み　作品は中央図書館に直接ご持参下さい
参加費　無料
問合せ　中央図書館　三貫納（さながし）・小関
電話 049-271-3001

障害者支援ネットワーク協議会

障害者余暇活動支援事業 ヨガ教室

日　時　令和元年12月８日（日）正午～午後１時30分
場　所　女性センターハーモニー軽運動室
内　容　障がいの有無に関わらず一緒にヨガの体験
対　象　ヨガに興味のある方ならどなたでも
支援の必要な方は、ご相談ください。
参加費　100円
持ち物　ヨガマット、飲み物、汗拭きタオル
申込み・問合せ　８ページ窓口一覧　社会福祉協議会まで
※当日は、同会場で第７回障がい者交流フェスティバルを行っています。

鶴ヶ島市立図書館

バリアフリー映画会　上映案内

日　時　令和元年12月15日（日）午後２時00分～
場　所　鶴ヶ島市立中央図書館２階視聴覚室
作　品　武士の家計簿
内　容　磯田道史のベストセラー『武士の家計簿「加賀藩御算用者」の幕末維新』を映画化。代々加賀藩の財政に携わり“そろばんバカ”と呼ばれた下級武士が、妻の支えを得ながら一家そして藩の財政を切り盛りしていく姿を描きます。
申込み　不要
問合せ　中央図書館　三貫納（さながし）・小関
電話049-271-3001
※バス停から会場まで誘導が必要な場合は事前にご連絡ください。

社会福祉協議会　手話通訳事業

年末年始のお知らせ

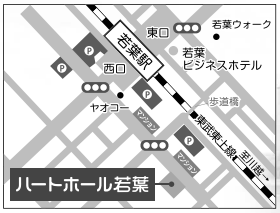
令和元年12月28日（土）から令和２年１月５日（日）までの９日間、受付業務はお休みとなります。この期間中に手話通訳を利用したい方は、12月20日（金）までにお申し込みください。

年末年始の手話通訳の依頼について、ご不明な点がありましたら、担当までご連絡ください。

問合せ　８ページ窓口一覧
社会福祉協議会
手話通訳事業担当まで

ワンポイントレッスン
「電話」

グーにした右手の親指と小指を立て、固定電話を取るように右耳にあてる。

広告
ハートホール若葉
東武東上線 若葉駅西口 徒歩3分
TEL 049-279-3100
埼玉県鶴ヶ島市上広谷 793-51
家族葬
音楽葬
社協葬
心「愛」を伝えたい…


運営会社 葬儀・式場・仏壇 株式会社 三愛メモリアル
鶴ヶ島市社会福祉協議会　葬祭事業指定受託会社
埼玉県鶴ヶ島市脚折町2-17-17　TEL049-279-6888

お知らせコーナー

歳末援護事業のお知らせ

地域歳末たすけあい運動テーマ
「地域から孤立をなくす」

この事業は、地域歳末たすけあい運動で寄せられた募金から支援を必要とする方(世帯)に、明るいお正月を迎えられるよう支援する事業です。地域の民生委員のご協力のもと、歳末訪問活動も兼ねて実施しております。
申請がない場合には、援護品をお渡しできませんのでご注意ください。

対象者

(生活保護世帯、中国残留邦人等生活支援事業対象者は対象外)

（1）低所得（住民税非課税）の世帯のうち、市内に住所があり、次のいずれかに該当する方と同居している世帯(一人暮らしの方も含む)

①75歳以上の方
②身体障害者手帳１級もしくは２級を所持する方
③療育手帳（みどりの手帳）Ⓐもしくは A を所持する方
④精神障害者保健福祉手帳１級を所持する方
⑤就学援助事業に認定された児童・生徒（準要保護世帯）

（2）児童扶養手当の全部支給世帯　※一部支給世帯は対象外です

内容

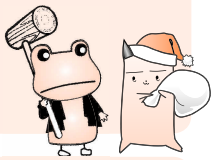
お米券

世帯構成員３人までは2,600円相当、４人以上は5,200円相当
※募金額や申請数により、金額の変更があります

申請方法

申請書に必要事項を記入し、対象であることが分かる書類（認定通知や手帳の写し等）を添えて、社会福祉協議会や各市民センター、老人福祉センター、若葉駅前出張所のいずれかに提出してください。
なお、（2）の対象者は、添付書類は不要です。

申請書は、市内各公共施設、社会福祉協議会にあります。
また、ご自身での申請が難しい場合は、ご相談ください。



申請期限

令和元年11月15日(金)(必着)
なお、対象者への援護品は、12月中旬から12月末までに民生委員がお届けします。

問合せ先　鶴ヶ島市社会福祉協議会　〒350-2217　鶴ヶ島市三ツ木16-１(市庁舎６階)
電話　049-271-6011　FAX　049-287-0557

あたたかい善意、ありがとうございました。
(社会福祉協議会への寄附)

お寄せいただきました善意は、社会福祉事業に活用させていただきます。　(順不同、敬称略)

上広谷草の美会	13,764円
西市民センターチャリティーカラオケ歌謡祭	19,773円
清水歌謡学院	10,000円
ふる里民謡会	16,886円
埼玉県書店商業組合　鶴ヶ島支部	50,000円
埼玉土建坂戸支部鶴ヶ島東分会	3,000円
町田弘之	10,000円
埼玉土建坂戸支部鶴ヶ島西分会	4,000円
埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校PTA	10,000円
清水歌謡学院	35,477円
生活クラブ生協	食品

その他、匿名にて４名の方から寄附金をお寄せいただきました。　(令和元年６月１日～令和元年９月30日)

窓口一覧

■鶴ヶ島市社会福祉協議会　事務局
〒350-2217　鶴ヶ島市三ツ木16-１(市庁舎６階)
(月～金曜日　午前９時～午後５時15分)
電話 049-271-6011(代表)　FAX 049-287-0557

●手話通訳事業担当
FAX　049-271-6277　電話　049-271-6278

●権利擁護支援センター
●障害者相談支援事業所
電話　049-277-3317

●鶴ヶ島市生活サポートセンター
電話　049-277-4116　FAX　049-277-4117

■鶴ヶ島市立障害者生活介護施設「きいちご」
(月～金曜日　午前９時～午後５時15分)
〒350-2217　鶴ヶ島市三ツ木935-1
電話　049-287-7456　FAX　049-298-3241